



# さいわい



小樽市立幸小学校 学校だより  
「さいわい」No.7 文責：佐藤 倫夫  
令和3年9月29日（水）発行

学校ホームページ

<http://www.otaru.ed.jp/saiwai-ps/>

令和3年度 重点教育目標

豊かに表現し、共に生きる幸の子【想像と創造～のびのびほかほか 幸小】

## さまざまな「秋」に寄せて…学校活動も「実りの秋」を

校長 佐藤 倫夫

17日(金)、運動会が無事終わりました。今年も残念ながらコロナ禍（そして緊急事態宣言下）での運動会だったので、2学年ずつの実施、保護者の観覧も2名以内という形で実施させていただきました。

子ども達や保護者の皆様には我慢を強いられることとなりましたが、行える範囲での開催を目標として工夫を重ね、なんとか実施に漕ぎ着けることができました。

この後にも10月には6年生の修学旅行、5年生の宿泊研修、そして11月には全学年での学習発表会が開催予定です。これらの行事も、まずは「実施すること」を目標に進めて参りますので、今後とも感染症対策へのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

### 「○○の秋」

今年は記録的な暑い夏でしたが、北海道はちょうどオリンピックが終わった頃から涼しくなり、残暑もそこまで暑くもなく、もうすぐ10月を迎えようとしています。

秋は「スポーツの秋」「食欲の秋」「実りの秋」「芸術(文化)の秋」「読書(学問)の秋」「行楽の秋」などと言われます。なぜか他の季節と比べて、「○○の秋」というフレーズが多いのが特徴の1つです。

**★スポーツの秋**：暑くも寒くもない秋がスポーツに適しているのはもちろんですが、1964(昭和39年)の東京オリンピック開会式が10月10日だったことも「スポーツの秋」と言われるルーツのようです。

本来は5月29日に行う予定だった運動会ですが、秋の澄み切った青空の下で行う運動会もよかったのではないのでしょうか。

**★食欲の秋**：秋といえば収穫の季節。そして来たる冬に備えて、食物を(体内に)蓄える習性が生存本能として備わっていた、というのが「食欲の秋」の説としてあります。

夏バテ気味だった体調が、涼しさとともに復活するため食欲がアップする、というのも考えられるでしょう。

**★読書の秋**：9月の異名は「長月」ですが、これは「夜長月」が変化した、という説があります。「秋の夜長」とも言いますが、夜が長くなり、書物を読む時間が多くなるこ

から「読書の秋」と呼ばれるようになったのでしょうか。古代中国の韓愈という方が「灯火親しむべし(秋の夜長は灯りをつけての読書に適している)」と詠んだことも「読書の秋」の由来の一つになっているようです。

近年は、秋の夜長も読書ではなくスマホやゲーム等に時間が割かれているという実態が見られます。若い頃からの読書体験は、大きな財産となります。また、読書が好きな子は、国語力においても好影響を与えているというデータや説があります。

ぜひ素敵な本との出会いをしてほしいと思います。

学校教育においては、「秋に」ということではなく、年間を通して様々な子ども達の資質・能力をバランスよく育てたいと考えております。グランドデザインにも、「健やかな体の育成」として体力向上を、「豊かな心の育成」として読書(毎日読書する児童60%)を記載しております。「文化の秋」というよりは冬に向かいますが、11月には学習発表会を開催する予定です。また、「行楽の秋」とは少し違いますが、6年生は学校を離れて見聞を深める修学旅行を、5年生はそれに備えた集団行動等の学習の場である宿泊研修を実施する予定です。

日常の学習も含めて、「実りの秋」を実感できるよう、様々な教育活動を推進していきたいと考えております。

### それぞれの「色」輝かせて

つい少し前まで濃緑の葉だった木々が、今は様々な色に変化しています。子ども達にも少しずつ、自分たちのカラー(個性)が色づきつつあります。

紅葉は、気温の寒暖差が大きくなると速度が進むと言われます。学校でも、暖かさ(児童への愛情、あたたかい声かけ)と厳しさ(ダメなことはダメ、という毅然とした指導)の両面を、適切なタイミングで出し入れしながら見守り、教え育ててゆきます。

子ども達のそれぞれの「色」が輝きを放つためにも、学校と保護者、地域が一体となって見守ることが大切です。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



### ★緊急事態宣言に関わって

報道によりますと、9月30日まで延期となっていた緊急事態宣言は解除の方向で検討段階に入っているとのこと。今後も道や市教委からの通知をもとに教育活動を進めてまいります。

解除になった場合、放課後学習を右の通り実施します。  
※緊急事態宣言前は水・金曜日に行っていましたが、実施回数が減ってしまいましたので、曜日を増やすことにしました。

### 【放課後学習会：曜日ごとの日程】

- 火曜日：1~3年生…14:15~15:00  
4~6年生…15:00~15:45
- 水曜日：1年生…14:15~15:00  
2~3年生…15:00~15:45
- 金曜日：4~6年生…15:00~15:45



9/17[金]:  
赤も白も全力で頑張りました!

★全校一斉ではできませんでしたが、5月7日の遠足以来となる学校行事、運動会を開催することができました。

予報では曇りでしたが、子ども達の熱気が雲を吹き飛ばしたかのように、この日は快晴の空の下で行うことができました(次の日は雨だったので、まさに最高の日取りでした)。

感染症対策の徹底のため、表現活動「エイサー」や「よさこい」でもマスクを着用するという、子ども達にとってかわいそうなところもありましたが、緊急事態宣言下ということで我慢してもらいました。終了後は息を切らせながら席に戻る児童を見ながら、「ごめんね」という思いと、でも達成感にあふれた表情を見て、厳しい状況下ではありましたが、やはり運動会を実施できてよかったなと思えました。

どの子もゴールを目指して一生懸命走り、仲間を励まし、応援していました。また6年生は係の仕事を立派に果たしていました。その6年生がアンカーを務めた高学年リレーは「さすが」の迫力でした。来年は一斉開催できたらいいなと思います。

■追伸：PTA 事務局の皆様、感染症対策のチェック業務等、ありがとうございました。



迫力の「よさこいソーラン」

### 9/27[月]:ステキな思い出の1ページに...

6年生が、小樽の伝統でもあるガラスづくりを体験しました。子ども達は口々に「楽しかった」「思い出になった」といった感想を話してくれました。また、製作の過程においては「火が熱かった」「緊張した」「ヒビ模様やグラスの飲み口を作るのが難しかった」という声も。体験することでわかることも多く、貴重な時間となったことでしょう。

なお、この日に作ったガラス作品は、卒業記念作品として卒業式の日にお披露目となる予定です。

ちょうど明日で、4月から始まった令和3年度のちょうど半分となります。6年生にとっては残りの6か月、卒業に向けての日々をよき思い出のページとして大切に過ごしてほしいと思います。



### ミニ・コラム~9月の全校朝会から~

9月6日(月)の全校朝会で、校長から大谷選手の話をしました。その話をもとに「ミニ・コラム」を書きました。ご家庭でも共通の話題としてお話いただけると幸いです。

▶今年もコロナ禍による閉塞感が漂う中、明るいニュースの一つとしてメジャーリーグの大谷翔平選手の活躍ぶりが挙げられるだろう。アメリカでも「ベーブ・ルース以来103年ぶりの2桁勝利・2桁ホームランか」と言われ、MVP 候補の筆頭に挙げられている。投打二刀流で、日本人がメジャーでホームラン王争いをしていること自体、驚異的なことだ▶そんな彼が「成績以外」のことで注目されている行動がある。下の写真のように、試合中でも練習中でも、グラウンドにゴミが落ちていたらさかさず拾う場面がたびたび目撃されているのだ。そんな彼の姿を見て、観客が彼の人間性を称賛しているという▶彼がこの行動を始めたのは高校1年生の時。野球部で「目標達成シート」を作成した際、彼が定めた目標は「8球団からドラフト1位指名される」で、それを実現させるための行動目標として「メンタル」「スピード」「キレ」「体づくり」など8つのテーマを設け、そのうちの1つとして「運」と記入していたそうである。そしてその「運」を引き寄せる具体策として、「ゴミ拾い」「部屋掃



# 10月 10月学校行事予定

日	曜	学校行事予定	給食
1	金	全校朝会	○
2	土		
3	日		
4	月	全校朝会・後期児童会役員認証式 集団下校訓練	○
5	火	代表専門委員会	○
6	水	6年生修学旅行1日目 3年栗原かまぼこ社長来校	6×
7	木	6年生修学旅行2日目 B日課	6×
8	金	6年生休養日	6×
9	土		
10	日	5年生宿泊研修1日目	
11	月	5年生宿泊研修2日目	5×
12	火	5年振替休業日	5×
13	水		○
14	木	B日課 職員会議	○
15	金		○
16	土		
17	日		
18	月	代表専門委員会	○
19	火		○
20	水	小学校音楽発表会	○
21	木	B日課 職員会議(研修)	○
22	金		○
23	土	開校記念日	
24	日		
25	月	火曜日課	○
26	火	SC来校 月曜B日課 教育講演会	○
27	水	就学児健診・知能検査(14:00~)	○
28	木	B日課 職員会議	○
29	金		○
30	土		
31	日		

※コロナ対応により、変更の可能性がございます。

除「挨拶」「審判さんへの態度」「道具を大切に扱う」「プラス思考」「応援される人間になる」「本を読む」といった項目を挙げている。今となっては、落ちているゴミを拾わずに通り返さずとすると、ゴミから「お前、それでいいの？」と言われていたような錯覚に陥るほどだそうである▶ゴミを捨てることは「運を捨てること」~昔風に言えば「バチが当たる」。そして彼はそのゴミを拾うことで運がつくと信じ、それを10年経った今でも継続しているのだ。高校球児の時にはグラウンドに礼をしてから入っていたのに、なぜかプロになるとツバを吐いたりする選手がいる中、高校球児のままの思いを貫く彼の姿勢は、称賛に値する▶先日いただいた学校評価の記述欄に「公園で遊んでいる子供たちを見ると、温かい言葉、相手の気持ちを想像するという表現からとてもかけ離れているなど感じる」ことが多くあります。学校以外の場所でも変わらずそういう気持ちでいてくれたらいいなと思います」という言葉がありました。学校だけの「教え」ととどまらず、様々な場面で「繋がっている」という意識を持たせられるような指導を今後も進めていきたいと考えます。

参考...[http://re-comrade.blogspot.com/2019/02/blog-post\\_18.html](http://re-comrade.blogspot.com/2019/02/blog-post_18.html)